

第42回 構造工学シンポジウム

構造工学論文集 Vol.42 B の刊行に伴う標記シンポジウムを下記により開催します。今回も構造工学論文集 Vol.42 B の掲載論文の紹介と討議をこのシンポジウムで行います。4年前から建築・土木との合同セッションを開催していましたが、今回は、一般講演の合同セッションは設けません。一般講演の他に建築・土木合同のパネルディスカッションと、特別講演会を開催します。

なお、土木学会からも、同時期に構造工学論文集 Vol.42 A が刊行され、掲載論文の紹介と討議が同会場の別室で並行開催されます。

4月10日の夜に予定されています恒例の懇親会は建築・土木合同で行うことになりましたので、多数の方の御参加をお願いいたします。

＜共催＞日本学術会議構造工学研究連絡委員会・日本建築学会・土木学会
期日——4月10日(水)～11日(木)

会場——京大会館(京都市左京区吉田河原町15-9 ☎075-751-8311 京都市駅より市バスA2乗り場(206号)・四条京阪より(201、31号)で東一条下車、三条京阪中央口より京都バス13・14番乗り場出町柳經由系統荒神橋下車、京阪電車鴨東線丸太町駅下車徒歩約10分)

参加費——無料 参加自由

構造工学論文集 Vol.42 B の頒布——1996年3月下旬刊行。頒価5,000円。

本シンポジウムで発表される構造工学論文集 Vol.42 B の購入を希望の方は氏名・部数・送付先・電話番号を明記し、代金と送料(1部800円)を添えて下記問合せ先にお申し込みください。なお、シンポジウム会場でも頒布しますが、持込み部数に限りがありますので、できるだけ予約購入ください。また論文集 Vol.42 A をご希望の方は土木学会(☎03-3355-3441)にお問い合わせください。

建築・土木合同パネルディスカッション

「耐震構造の目標と課題—兵庫県南部地震から一年を経て—」

日時：4月10日(水) 16:00～18:00

会場：京大会館101号室(当日資料実費配付)

司会：上谷宏二(京大建築学科)・藤野陽三(東大土木工学科)

パネラー：井上一朗(大阪大建築工学科)・野村設郎(東京理科大学建築学科)・吉田望(佐藤工業中央技術研究所)・西川和廣(建設省土木研究所)・丸山久一(長岡技科大建設工学科)・松井保(大阪大土木工学科)

記録：杉浦邦征(京大土木工学科)・大崎純(京大建築学科)

特別講演会 「海洋空間利用のための大規模浮体構造の計画法」

日時：4月11日(木) 13:00～14:00

会場：京大会館101号室

講師：吉田宏一郎(東大船舶海洋工学科)

問合せ——日本建築学会構造工学シンポジウム係 中村

☎03-3456-2057 〒108 東京都港区芝5-26-20

建築・土木懇親会の開催——下記により懇親会を開催しますので、参加ご希望の方は、はがきに所属学会名・氏名・勤務先・同住所を明記し、3月末日までに所属学会にお申し込みください。なお、定員がございますので、なるべく早めにお申し込みください。

日時：4月10日(水) 18:30～20:30

会場：京大会館101号室

会費：5,000円程度の予定(当日受付にてお支払いください)

●建築部門プログラム

■4月10日 102号室

開会挨拶(210A号室) 9:00～9:15

上谷宏二(日本建築学会・構造工学論文集編集小委員会主査)

▶兵庫県南部地震 9:30～10:30 司会：中島正愛(京大防災研)

- 1 兵庫県南部地震・大阪平野観測記録を用いたAVS制震システムの高層建物適用シュミレーション解析
○那須正・小堀鐸二・高橋元一・國末見寛
- 2 1995年兵庫県南部地震により被災した建物の耐震性能と被災度に関する研究
○李康碩・中埜良昭・隅澤文俊・岡田恒男
- 3 兵庫県南部地震の激震地に建つ高層建物の観測地震動
○前田幸典・日下部馨・田中幹夫・沢井布兆
- 4 兵庫県南部地震記録を用いた高層RC造立体骨組の多次元入力弾塑性地震応答解析
○高橋元美・福澤栄治・磯崎浩・田中俊介
- ▶耐震設計・解析 10:30～12:00 司会：井上一朗(大阪大)
- 5 梁降伏型RC造骨組の縮約1自由度系による耐震設計手法の検討
○堀則男・河本慎一郎・井上範夫・柴田明徳
- 6 水平動と上下動を受ける1質点2自由度系の地震応答及び崩壊性状
○張富明
- 7 上下地震動が鉄骨フレームの水平耐力に与える影響に関する研究
○伊庭力・坂壽二
- 8 第二剛性比の高いバイリニア系のエネルギー入力・消費特性
○中島正愛・三谷貴志・辻文三
- 9 2次元地動が励起する剛床要素系の複素化変位・変形応答における平面分布上の幾何特性
○滝澤春男・馬場重彰
- 10 変位あるいは速度入力による振動応答解析法
○野内英治・倉田光春・千葉正裕

▶RC構造(1) 13:00～14:30 司会：小川淳二(東北大)

- 11 高層RC造建物の下層部骨組の抵抗能力に関する研究
○荒木秀夫・嶋津孝之・寺岡勝・前川俊哉・大原晋二
- 12 偏心圧縮を受けるコンクリート柱の抵抗特性に及ぼす歪勾配の影響
○張冠華・嶋津孝之・荒木秀夫・松本孝治
- 13 耐震補強壁接合部に用いる新しいひびわれ防止筋の効果に関する実験的研究
○篠原敬治・小林行雄・佐藤紘志
- 14 600kgf/cm²級高強度コンクリートを用いたRC柱の実用せん断設計式
○桑田裕次・南宏一
- 15 柱部材モデルを解析変数としたRC立体架構の静的弾塑性解析
○飯藤将之・柴田明徳・渋谷純一
- 16 蓄熱槽の影響を受けるRC地下外壁の温度応力と温度ひび割れに関する検討
○伊藤博夫・石山祐二

▶RC構造(2) 14:30～16:00 司会：壁谷沢寿海(東大大地震研)

- 17 プレキャスト床板のジョイント部におけるU型定着筋の応力伝達
○手塚武仁・坂口昇
- 18 高強度材料を用いたRC柱梁接合部の補修に関する実験的研究
○田畑健・仲地唯治
- 19 高せん断力を受けるRC造立体内柱はり接合部に関する実験的研究
○深澤協三・立花正彦・松井邦人・中野清司
- 20 RC骨組内の柱・梁接合部の入力せん断と梁通し筋の付着に関する研究
○姜 柱・北山和宏
- 21 一軸及び二軸水平力を受けるPCa柱の曲げ強度と靱性
○朴在泳・小川淳二・柴田明徳・渋谷純一
- 22 接合幅と横補強筋を有するPCa接合部における接合筋のダウエル効果に関する研究
○謝 爽・楨谷栄次・大西昭徳

■4月10日 SR室

▶平板・梁の解析 10:30～12:00 司会：坂壽二(大阪市大)

- 23 固定端が斜めに傾いた場合の片持ち斜板の自由振動
○板倉和則
- 24 ペナルティ関数法を用いた厚肉斜板の自由振動解析(四辺単純支持の場合)
○板倉和則

- 25 自由辺と単純支持辺を有する Reissner-Mindlin 平板の解析
○内山武司・上田正生
- 26 合成曲線梁の実用基本式について ○原田晶利
- 27 ハイブリッド型応力法による骨組構造の自由振動解析(その1)平面剛節骨組自由振動問題の一般的定式化と解析精度の検証
○近藤一夫・藤本兼言・花井正実・川村武久

- 28 せん断変形を考慮した4節点非適合四辺形板曲げ要素の提案
○藤井大地・藤谷義信・片岡達哉

- ▶設計理論 13:15~14:15 司会:川口健一(東京大生研)
- 29 ファジシステムを応用した社会的合意に基づく耐震構造設計
○河村廣

- 30 GA と分枝限定法による耐震壁配置の最適化手法
○高田豊文・小浜芳朗・宮村篤典・小沢典史

- 31 固有周期の自乗和を最小にする送電鉄塔の設計法に関する研究
朱火江・高木録郎・中川建治

- 32 境界ケーブルを有するケーブルネットの境界形状・初期張力指定形状設計法
○大崎純・中村恒善

- ▶荷重・信頼性・同定 14:30~15:45 司会:神田順(東京大)
- 33 円弧屋根骨組の設計用風荷重について ○上田宏・羽倉弘人・小田富司

- 34 構造信頼性解析に適用する GA における入力パラメータの検討
○趙衍剛・小野徹郎

- 35 構造物の地震時挙動と入力動の推定に関する研究~構造物の振動特性の同定に基づく推定手法の検討~
○護雅史・林康裕

- 36 多層建築物の損傷層特定のための4つの損傷指標の有効性と限界
○田野畑月人・濱本卓司

- 37 ニューラルネットワークに基づくクレーン走行ばりの損傷評価システム
○小泉学・見村博明・松島学

- 4月11日 102号室
- ▶SRC 構造・混合構造 9:00~10:45 司会:南宏一(福山大)

- 38 建設段階に伴う SRC 造6階建て建物の振動特性の変遷
○入江康隆・寺坂康成

- 39 混合構造架構の弾塑性挙動に関する解析的研究 ○伊藤英勝・田中淳夫

- 40 高強度コンクリート充填鋼管短柱の拘束効果と終局耐力に関する実験的研究
○岡部猛・最相元雄・光成和昭

- 41 柱 RC・梁 S 造ダイヤフラム形状に伴う仕口コンクリートのせん断伝達に関する研究
○山口雄二・石井正憲・矢川豊・望月重

- 42 繰り返し荷重を受ける四フッ化エチレン樹脂コートガラス繊維織物の履歴特性に関する実験的研究
○吉野達矢・加藤史郎・武田文義

- 43 火災時におけるコンクリート充填鋼管柱の荷重支持能力に関する解析的研究
○関美和・上杉英樹・丹羽博則・斎藤光

- 44 火災時における合成スラブの変形性能
○鈴木博巳・上杉英樹・周哲民・原田晶利・斎藤光

- ▶鉄骨構造 11:00~12:30 司会:中村武(京都工繊大)
- 45 極厚 H 型鋼柱一梁接合部の破壊挙動に関する実験的研究
○山本昇・石井匠・内田直樹・森田耕次

- 46 耐火鋼を用いた角形・H 形断面柱の耐火性
○鈴木隆生・上杉英樹・倉本真介・平島岳夫・斎藤光

- 47 ステンレス鋼建物の耐火設計
○作本好文・古平章夫・宮本圭一・平山博巳・中川郷司

- 48 繰返し大ひずみを受ける鋼材の応力-ひずみ曲線の数式表示の一提案
○牧野行伸・穂積秀雄・花井厚周・坂井誠・平野道勝

- 49 H 形断面短柱の局部座屈領域に関する実験的研究
○吉田文久・小野徹郎

- 50 接合部パネルを考慮した長方形ラーメンの保有水平耐力略算法
○桑原進・井上一朗

- ▶座屈・非線形解析 14:30~16:15 司会:辻文三(京大)
- 51 十字形断面短柱の弾塑性曲げねじれ座屈性状 ○柴田道生

- 52 ステンレス鋼 H 形断面柱部材の曲げ振り座屈解析 ○井上哲郎

- 53 薄肉円筒の局部座屈耐力に及ぼす元たわみの影響 ○北尾聡子・中村武
- 54 電線鋼管の純曲げによる局部座屈挙動と断面の形状変形
○浅里和茂・倉田光春・根岸慶久

- 55 コンクリート充填鋼管柱の座屈耐力 ○津田恵吾・松井千秋・石橋靖夫

- 56 部材に分布荷重が作用する立体ラチス構造の弾性座屈性状
坂壽二・谷口与史也・田中秀人

- 57 骨組構造物の畳み込み解析と実験結果の比較
○那花謙二・川口健一・半谷裕彦

- 4月11日 SR 室
- ▶海洋構造物 10:00~11:00 司会:田中弥寿雄(早大)

- 58 緊張緊留円筒浮体の高サイクル疲労への非線形周波数と応答の寄与に関して
○田村淳・濱本卓司・田村良介

- 59 ユニット連結型浮遊式海洋構造物のモード特性の同定 スウィープ加振法を用いた実験モード解析
○今井卓司・遠藤龍司・濱本卓司・和久井賢二・登坂宣好

- 60 浮遊式海洋建築物の構造形式による動揺特性の相違
○加藤賢治・松井徹哉・羅鎔浩

- 61 目標破壊確率を制約条件とする浮遊式人工島の最適化に関して
○青木隆広・濱本卓司・徳測正毅・田中彌壽雄

- ▶地盤・振動 11:15~12:30 司会:日下部馨(神戸大)
- 62 八戸工業大学地盤の地震応答特性
○滝田貢・飛田潤・毛呂真・伊藤敬一

- 63 常時微動による減衰定数評価手法に関する考察 ○森田高市・神田順

- 64 ファジと確率を用いた建築物の地震損傷予測のための簡易手法 常時微動測定を用いた既存建築物の地震脆弱性評価 その2
○于嘉東・濱本卓司・畠井秀樹

- 65 オンライン・オフライン併用データ処理による建築物と地盤の常時微動特性推定 常時微動測定を用いた既存建築物の地震脆弱性評価 その1
○菅野良一・濱本卓司・永野雅照

- 66 双直交ウェーブレットを用いた時間-振動数領域におけるデータ処理手法
○佐々木文夫

- ▶制振・免震(1) 14:30~15:30 司会:柴田明德(東北大)

- 67 地震動を受ける建築構造物の動的応答制御における離散型最適制御法の検討
○黒田琢磨・向井洋一・橋英三郎・井上豊

- 68 アクティブマスダンパーを用いた1軸偏心構造物の並進・ねじれ連成振動の制御に関する研究
○長島一郎・西山正三

- 69 ファジ制御によるアクティブ制振 その3 速度フィードバックとの比較及びパラメータの設定
○葛生貴博・藤本勝成・後藤和弘・薛松涛・山田大彦

- 70 層間ダンパーが建築構造物の地震応答に及ぼす影響(モーダルアナルシスによる検討)
○福本早苗・井上豊・邢麗萍

- ▶制振・免震(2) 15:30~16:30 司会:井上豊(大阪大)

- 71 フィルターを含めた最適レギュレータ法によるハイブリッドマスダンパーの制御
○田村和夫・金子美香

- 72 負剛性による2棟連結型制振システム
○井川望・山田祐司・横山浩明・橋英三郎

- 73 心柱型骨組機構の動的非線形挙動 ○谷村明彦・石田修三

- 74 免震建物内に設置された什器類の地震時挙動 ○金子美香・田村和夫
閉会挨拶(101号室) 16:45~17:00
藤野陽三(土木学会・構造工学論文編集委員会委員長)